

SQFとは？

GFSIが認めた国際規格

従業員勉強会・資料

2013年5月

e-navico.,Ltd



※GFSIとは？



G F S I (Global Food Safety Initiative: 国際食品安全イニシアティブ)は、2005年5月に C I E S (2009年より「The Consumer Goods Forum」と改称)が発足させた、独立したグローバルな食品業界ネットワークのことである。そのメンバーは、企業単位で、世界最大規模といわれる食品小売業者・供給業者の3分の2以上(70カ国、650社以上)がメンバーとして参画している。



GFSI 承認規格の種類

日本国内では、アンダーラインの規格が多く取り入れられています。

■ 一次生産

- GLOBAL GAP
- SQF (レベル2)
- Primus GFS

■ 加工

- BRC
- IFS
- SQF (レベル2)
- FSSC 22000
(ISO22000 + PAS220)
- Synergy 22000

※SQF (レベル3)は、GSFI承認レベルに“品質管理”を充実させた国際規格で、製品に「認証マーク」を使用することが可能です。



SQFとは？



Safe (セーフ)

.....安全で

Quality (クオリティ)

.....高品質な

Food (フード)

.....食品

オーストラリアで開発された食品のための安全管理システムでNASAが開発したHACCPの考え方が生かされています。



SQFにおける重要管理点の考え方



最も重要な食品安全管理のポイント

ここを確実に管理できなければ、食べる人が「病気(食中毒など)」や「怪我」をする可能性が非常に高い。



最も重要な食品品質管理のポイント

ここを確実に管理できなければ、取引企業や食べる人の信用を無くし、製品の「販売中止」や取引先からの「取引停止」を受ける可能性が非常に高い。



SQFにおける製品出荷許可の考え方

出荷許可



重要管理点“CCP”と“CQP”を確実に管理出来ていることを確実に検証し、製品を出荷するからこそ、ISOやHACCPにはない製品認証を得ることができ信頼の証として「SQFマーク」を製品に表示することができます。



食品業界での環境変化

※食品の販売・流通に於いてグローバル化のスピードは、TPP交渉も追い風となり、ますます高まっています。

また、リスクマネジメントでもあるPL(製造物責任)対策に於いても国内及び海外で戦えるマネジメントシステムの導入は、食品企業にとって有効な手段です。

- 西友では、2004年頃からウォールマートの指示により、GFSI承認規格である「SQFシステム」での取引先監査が実施されている。
- イオンでは、2012年秋にGFSI承認規格を取得している工場への取引先監査の頻度が1年から3年に免除されることが発表された。
- コカコーラでは、グローバル社会の影響で全取引先に対して世界標準であるGFSI承認規格の食品安全マネジメントシステムの導入が求められている。
- コストコでは、GFSI承認規格を取得すると毎年の取引先監査訪問を実施しないと明言している。



最後に

従業員一人一人の努力により、
「作業手順の遵守」と「厳格な品質管理」が
あってこそ企業の信頼を勝ち取ることができます。

食品工場に「私くらいやらなくても」や「今回だけは特別に」
の例外は、絶対に許されません。

貴方が大切にしている家族に自信を持って食べさせられる
製品を作るためにもご協力をお願いします。

